

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

加美小	学校	児童数	86
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.18	17.51	29.88	33.90	41.95	9.63	142.59	18.22	48.29
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.97	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	18.42	16.73	34.91	31.00	35.47	9.99	134.91	11.20	49.88
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

結果の概要

男子・女子ともに握力以外の種目について全国平均を下回っており、体力合計点で全国平均比-4ポイント、大阪市と比べても-2・5ポイント低い結果となった。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」について、肯定的な回答の割合は男子85%・女子73.3%で、男子は全国比-7.4%・大阪市比-6.5%、女子は全国比-12.6%・大阪市比-10.1%で意識の差が大きい。

また、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合では、男子14.7%（全国比+5.9%、大阪市比+3.1%）、女子22.8%（全国比+8.2%、大阪市比+5.3%）で、学校以外での運動時間も短い傾向にある。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

コロナ禍で制限がかかっていた体育の学習や運動場の遊具の使用について「日常」が戻り、休み時間には運動場で元気に遊ぶ子どもたちの姿が見られるようになった。

体力づくりのための取り組みである「なわとび週間」「かけ足週間」「かけ足大会」なども今年度は計画通り実施することができ、運動の機会を学校の中でつくることができている。また、PTAの取り組みとして「ダブルダッチ体験会」を実施したり、World Jump Rope（世界選手権 in USA）個人総合優勝した講師を招いて「なわとび体験講座」を開いたりした。また「子供のための文化芸術・体験再興事業」として「車いすダンス」の講演会を開くなど、様々な体験活動ができるよう取り組んできた。

しかし、調査の結果から運動に積極的に取り組もうとする意識を高めたり、生涯スポーツの視点に立って運動の楽しさを味わわせたりすることができるよう、今後も工夫した取り組みを進めていく必要がある。